

**北イタリア安全対策情報**  
**2019年7月～9月**

**1 治安情勢**

バカンスシーズンに伴い、ベネチア市内での盗難事件、移動時の長距離列車内での置き引きが顕著であったほか、ミラノ市地下鉄内では、複数の女性による集団スリが依然として発生している。

イタリア国内でテロの発生はなかったものの、北イタリア最大のターミナル駅「ミラノ中央駅」の広場にて、9月17日、自殺を企図したレバノン国籍の男性が軍人をハサミで切りつけた公務執行妨害事件が発生し、新聞で大きく報道された。

**2 日本人被害例（件数は当館に届け出のあったもののみを計上）**

ベネチアでは、路上での写真撮影時等のスリ被害、レストラン内での置き引き被害が多かったほか、ミラノ市のホテル内でも朝食会場やフロントでの置き引き事件が発生するなど、邦人旅行者が行く先々で盗難被害が発生した。

**(1) スリ30件** （参考：4月～6月は43件）

ア 地下鉄電車内で外国人2人に話しかけられていた時に、透明なバッグ内に入れたポシェット内から財布のみ擦られた。

イ 長距離電車が駅に到着する直前、電車内にて3人組男性の1人が小銭を落とした際にスーツケース上に置いたリュックサックが盗まれた。

ウ ベネチアのアカデミア橋で写真撮影中、所持していたショルダーバッグ内から、財布等を擦られた（複数。写真を依頼される場合もあり。）

エ 長距離電車（ミラノ～コモ間等）の座席に座った際、女性2名に言いがかりを付けられ、その対応中にバッグ内から旅券等を擦られた（複数）。

オ ヴェローナのアリーナ周辺にて、ズボンポケットに入れていた財布等が擦られた。

カ 地下鉄電車内で、2人組女性の1人が危険防止を理由に被害者の手をポールに握らせた際に、脇に抱えていたバッグ内から旅券等を擦られた。

キ 地下鉄電車内の扉付近で、2人組女性に降車をブロックされた際、リュックサック内から旅券等を擦られた。

**(2) 置き引き12件** （同6件）

ア ベネチアのレストランで食事中、自己が座る椅子に掛けていたバッグが盗まれた（ミラノ市内でも発生）。

イ 長距離列車内（チューリッヒ～ミラノ間等）にて、荷物棚に置いたリュックサックが盗まれた（複数）。

ウ ミラノのデパート内で靴の試着をした際、椅子に置いたバッグが盗まれた。

エ ミラノの4つ星ホテル朝食会場（バイキング方式）にて、数分間離席した際に椅子に置いたバッグが盗まれた。

オ ミラノ市内のホテルフロントに荷物を置いたところ、カバンが盗まれた。

(3) 車上狙い3件 (同3件)

ア ジェノバ近郊の港に駐車中の車内からバッグ等が盗まれた。

イ ミラノ市街のガソリンスタンドで車両を離れた際、助手席の足元に置いたバッグを盗まれた。

ウ ミラノ市内を運転中、パンクに気づき、降車して確認したところ、車中からカバンを盗まれた（意図的にパンクさせられていた可能性あり。）。

**3 殺人・強盗等凶悪犯罪例**

日本人の被害認知なし。日本人以外の被害が発生した事件の一例は以下のとおり。

(1) 殺人未遂

9月17日（火）

午前10時47分、ミラノ中央駅前広場にてイエメン国籍男性1名が、軍人をハサミで切りつけた公務執行妨害容疑及び殺人未遂で、軍警察にその場で身柄を拘束された。なお、首等に損傷を負った軍人は、全治12日の軽傷。

(2) 強盗

7月9日（火）

ミラノ中心街所在の銀行「UBI BANK」に2人組の銀行強盗が押し入り、約50分間、銀行員を含め11人が拘束された。犯人は現金を奪い逃走。

(3) 性犯罪

9月22日（日）

午前3時30分、ミラノ市内パドヴァ通りにて、南アメリカ出身の17歳少女が性犯罪被害を受けた後、失神した状態で発見された。警察は捜査中。

**4 テロ・爆弾事件発生状況**

特になし

**5 誘拐・脅迫事件発生状況**

特になし

**6 対日感情の変化**

特になし

**7 日本企業の安全に関する諸問題**

9月3日、在北イタリアの日系企業に対して、電話口で同社社長を名乗るとともに、投資名目で至急送金するよう申し向けた特殊詐欺事案（未遂）が発生。